

大きな期待と少しの不安を胸に

二十歳のつどい



1月12日⑩、「伊達市二十歳のつどい」が保原体育館で開催され、今年度20歳を迎えた481人の門出を祝いました。代表で佐藤洗心さんと渡辺佳乃さんが誓いの言葉を述べました。渡辺さんは「自分も誰かの支えになれるよう日々精進していきます。一人一人が自らの行動に責任を持ち、社会の一員として歩んでまいります」と誓いました。

▶紙面で紹介できなかった写真は伊達市公式Facebookに掲載しています。



▶式の様子はアーカイブ（市公式YouTube）で見られます。



二十歳の抱負



月館地域

せきね かいと
関根 海斗さん

20歳を無事に迎えられたことを嬉しく思います。支えてくれた人たちに感謝し、恩返しできるよう努力していきたいです。



霊山地域

かんの あいり
菅野 愛莉さん

これから、もっといろいろな人に会い、さまざまな経験をして、一度きりの人生を大切に過ごしていきたいと思います！



保原地域

はらだ ももか
原田 桃花さん

福島で英語教員になる夢に向け、採用試験や実習をがんばります。周囲の人への感謝の気持ちを忘れず、学び続けたいです。



梁川地域

すだ いつき
須田 樹さん

さまざまなことにチャレンジをして、一つでも多くの経験を積み、大人へのステップを一つずつ進んでいこうと思います。



伊達地域

さとう あつき
佐藤 亜月さん

いつも自分の時間を見つめられる大人でありたいです。自身の変化を大切にし、支えてくれる人たちへ感謝して過ごします。